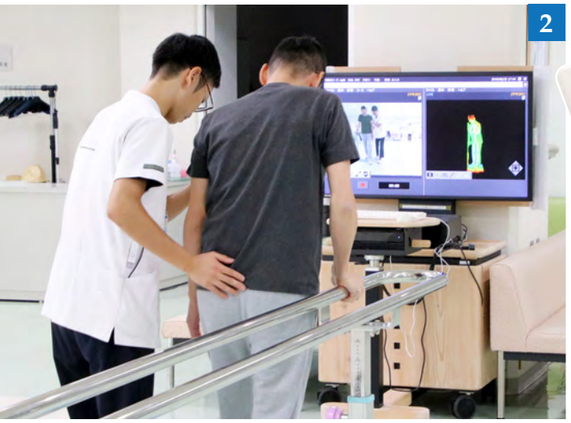
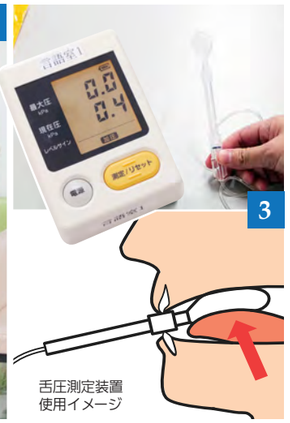
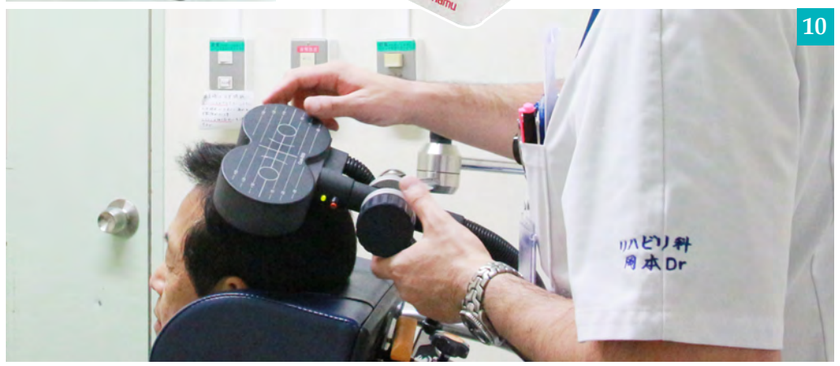
NISHI HIROSHIMA REHABILITATION HOSPITAL

リハビリ機器大集合!!

▶▶▶ より良いリハのため、さまざまな機器や訓練環境を積極的に導入しています。







ホームページでは
動作の動画を
ご覧いただけます

リハビリの効果を 測定

1 SMART NIRS（近赤外光イメージング装置）
近赤外光を用いて脳の活動をリアルタイムに測定する機器。写真はトレッドミル走行中の脳の動きを計測しているもの。

2 Mobile Motion Visualizer 鑑
KINECTの技術を用いて関節可動域を測定する機器。歩行時の姿勢・重心の位置・対称性・膝の角度などが測定できる。

3 舌圧測定器
舌の運動機能を測定する機器。嚥下障害や構音障害のスクリーニング検査として使用する。

4 Gait Judge System
歩行能力（荷重や足関節の動き）を測定する機器。（写真左）装着して歩行 →（写真右）結果を確認しているところ。

神経 刺激 による機能促進

5 神経学的音楽療法
音楽の力で心身機能の回復・維持を目指す治療法。当院には 2 名の音楽療法士が在籍している。

6 バイタルスティムモバイル 5900
低周波の電気刺激を与え、嚥下筋力の向上を目指す機器。

7 Power Plate ®
高速振動による刺激で筋肉の反射反応を引き出す機器。

8 ステップバランストレーナー
振動する台の上でバランス能力と筋力を鍛える機器。

9 コグニバイク（認知トレーニングエルゴメーター）
認知課題を行いながらペダルを漕ぐことで、脳の活動を活性化させることを目指す機器。

10 磁気刺激装置 マグプロシステム
磁気刺激と集中的作業療法を組み合わせた上肢麻痺改善プログラム「Neuro-15」にて使用している。

運動・活動を アシスト

11 Honda 歩行アシスト
腰部・大腿部に装着し、足の動きをアシストするロボット。軽量で装着も容易なので、屋外訓練にも導入できる。

12 IVES
13 DRIVE-R100
中枢神経疾患患者に対して使用。麻痺した筋肉に電気刺激を与え、動きをアシストする。

14 Re-Gait ®（密着型歩行補助装置）
足関節の底背屈機能をアシストするロボット。脳卒中患者に対して歩行能力改善を目的に導入予定。

15 天井走行リフト
天井のリフトから下がったベルトで患者の身体を支える。転倒の危険がなく、安全な訓練を実現できる。

2020.7 現在